

業務用

タイル用弾性接着剤

# ネオピタ#マンテン

JAIA F☆☆☆☆

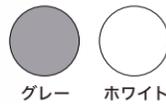
官民共同研究品質基準適合品

## 特徴

- 厚み5mm以内の下地調整や塗り継ぎができます。
- 健康を損なう可能性がある揮発性有機化合物（VOC）としての13物質を配合していない「健康住宅適応品」です。
- 臭いが少なく、内外装使用可能です。
- オールシーズン型で冬場でも粘度の上昇が少なく、作業が楽にできます。
- 耐候性に優れているので、目地なしで使用でき、施工が簡素化出来ます。
- 硬化物は、高い弾力性を保ち、衝撃や振動に強く、被着材同士の膨張、収縮の応力を吸収し、耐久性に優れています。
- フィルムパックに入った一液タイプであるため、作業が楽で廃棄物も少ないです。
- 塗りやすく、チクソ性が強いのでタイルがずれにくく、作業性抜群です。



カラー



グレー ホワイト

## 用途

- 適用仕上材——陶器質タイル、せっ器質タイル、磁器質タイル、ブリックタイル、モザイクタイル  
天然石（石材の種類により染み出す恐れがありますので、事前にテストを行ってから施工して下さい）  
セメント擬石（ブリック含む）は、製造時に使用されている脱型剤・撥水材等知見がありませんので事前にテストを行って下さい。
- 適用下地——モルタル、コンクリート、ALC、押出成型セメント板、無塗装サイディング  
各種木材合板、各種乾式ボード、タイル（仕上材・下地共に磁器タイルの場合不可）  
※ALC下地の場合、Dボンド-C（当社製品）をご下すりし、硬化を確認後（1日以上）、ネオピタ#マンテンを使用して仕上材を貼り付けて下さい。
- 適用箇所——一般住宅やマンション・ビル等の屋内・外の壁面

〈不適用箇所〉80℃以上の高温の場所、浴槽内等の常時水に浸漬している箇所、フッ素・シリコン樹脂塗装面、直火の影響を受ける場所、有機酸にさらされる場所、アスファルト下地、ガラスモザイク（外部）、紫外線にさらされるガラス下地面への接着、大衆浴場、FRP等の防水面、塗装面

## 性状

- 外観——ペースト状
- 主成分——変成シリコン・エポキシ樹脂
- 使用・保管温度——5～35℃
- 張り付け可能時間——30～60分
- 有効期限——1年

タイル用弾性接着剤

# ネオピタ#マンテン 業務用



荷姿

2kgパック×9本  
ケース

## 使用上の注意

- 本製品は空気中の“湿気”で硬化するため、非吸水材料同士の接着には使用できません。
- タイルや下地を水浸ししないでください。
- 下地に吸水調整剤を使用しないで下さい。
- 作業環境温度が5℃以下または35℃以上の場合や多湿（結露）時・降雨・降雪時の施工は避けて下さい。
- 寒冷時にネオピタ#マンテンが固くなった場合、開封前に温めると柔らかくなります。直火等で温めるのは絶対に避けて下さい。
- 直射日光が当たる場合は可使時間が短くなる場合があります。
- 使用した道具類は硬化前にシンナー、アルコール、灯油等をウエス等に濡らして清掃して下さい。
- ジョイントテープ、防水テープ、防水紙は必ずブチルゴム系を使用して施工して下さい。
- アスファルト系のジョイントテープは溶解の危険がありますので絶対に使用しないで下さい。
- 接着剤を厚塗りした場合、硬化速度が遅くなりますので十分注意して下さい。
- シーリング材は、変成シリコン系を使用して下さい。
- タイル等にネオピタ#マンテンが付着した場合、ウエス等を用いて硬化前に拭き取って下さい。完全硬化後はシンナーを用いても除去が困難です。
- 砂、水、セメント、他社品等の異物の混練は絶対に避けて下さい。
- 開封後は速やかに使い切ってください。密封状態で保存しても硬化が進行することがあります。
- 接着剤の塗布量が標準使用量より少ない場合、十分な接着力、弾力性、耐久性が得られず剥離事故等の原因となります。特に直射日光や紫外線の影響を受けやすい西向きの壁面では接着剤を厚めに塗布して下さい。
- 施工後、紫外線等により色あせする場合があります。
- 火気の近くでは使用しないで下さい。
- 作業中の換気は十分に行ってください。

## 取り扱い上の注意

- 万一眼に入った場合や蒸気を吸って気分が悪くなった場合は、できるだけ速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚についた場合は速やかに大量の石鹸水で洗い、かゆみや炎症が発症した場合は速やかに医師の診察を受けて下さい。
- 本製品は建築用に開発・製造されたものです。記載の用途以外には使用しないでください。
- 接着剤が残った場合は、内容物を固化させてから地域の条例に基づき処分して下さい。
- 使用後のフィルムパックの廃棄は、専門処理業者に委託し処理して下さい。
- 詳細な内容については、安全データシート（SDS）を参照して下さい。

## 保管上の注意

- 直射日光、雨露の当たらない屋内の冷暗所（5～35℃）で貯蔵・保管して下さい。
- 子供の手の届かない所で保管して下さい。

製品名	ケース荷姿	カラー	品番	標準価格
ネオピタ#マンテン	2kgパック×9本/ケース	グレー	T-10	¥29,800
		ホワイト	T-20	

【お願い】

・本カタログの記載内容は、技術室の資料を基に作成し、信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、すべての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも施工前に確認試験をされますようお願いいたします。  
・記載商品の一部内容が、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更される場合があります。

□代理店

□製造・総販売元

タイル用接着剤・セメント混和剤、特殊目地材製造、開発



株式会社 大建化学  
DAIKEN CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.

〒442-0835 愛知県豊川市新桜町通3丁目30番地5  
TEL 0533-86-5625 FAX 0533-89-1751

NEOPITA#MANTEN

NEOPITA#MANTEN

**空目地仕上げ**



**目地詰仕上げ**



**[施工方法]**

**下地処理**

- 下地精度が仕上がりに大きく影響しますので平滑(2mにつき±2mm以下)に仕上げてください。  
下地に付着している水分、エフロ、レイタンス、油脂分、粉塵、ゴミ、型枠離型剤等は除去して下さい。  
※コンクリートブロック下地等の吸水率の高い下地の場合は、EPプライマー(株大建化学製品)処理をして下さい。

**接着剤の塗布**

- ①フィルムパック端部をカッターナイフ等で切り込みを入れ開封して下さい。
- ②接着剤をコテ等で必要量絞り出して下さい。
- ③下地に良くなじませるように塗布した後、クシ目ゴテ(3-5mm)を用いしっかりクシ目を立てて下さい。  
※下地調整を兼用した厚塗りはできません(一度に塗布できる厚さは5mm以内となります)。  
※目地無し施工は、接着剤を通常より厚塗りして下さい。

**タイル張り付け**

- 接着剤塗り付け後、直ちに張り付け、よくもみ込み接着剤とタイルがなじむようにたたき板またはピプラートを使用し張り付けて下さい。(裏足の深いタイルはタイル裏面にもネオピタ#マンテンを塗り付けてから張り付けて下さい)  
※約2㎡ごとにタイルを一枚剥がし、タイル裏面に接着剤が70%以上付着している事を確認して下さい。(70%未満の場合は張り直して下さい)  
※重いタイル等は接着剤塗布後、約10~20分位おいて張り付けるとズレにくくなります。  
※300角以上の大型張り材などの重量物は、金具留め工法を併用して下さい。  
※下地精度の悪い箇所や、大型タイル(300角以上)は改良圧着で張り付けて下さい。  
※タイル貼り付け箇所雨水等の侵入がないように、しっかりと押し込んで張り付けて下さい。

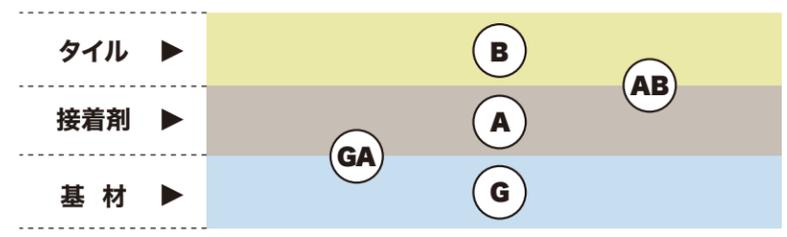
- 可使時間内に目地直しを終わらせて下さい。

**目地詰め**

- 目地詰めをする場合は、接着剤の硬化を確認して施工して下さい。  
※通常は一日以上の養生で目地詰め出来ますが、冬場(低温時)は硬化が遅くなりますので、養生を長めに取って下さい。

**接着強さ試験**

〈破壊状態表示方法〉  
**B** : タイル材料破壊  
**AB** : 接着剤層~タイル界面  
**A** : 接着剤層凝集  
**GA** : 基材~接着剤層界面  
**G** : 基材(下地)破壊



	試験結果(代表値)		判定基準	
	接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	破壊の位置		
標準養生	0.70	A 100	0.60 以上	凝集破壊率75%以上
低音硬化養生	0.66	A 100	0.40 以上	凝集破壊率50%以上
アルカリ温水処理	0.53	A 90 GA 10	0.40 以上	凝集破壊率50%以上
熱劣化処理	0.83	A 100	0.40 以上	凝集破壊率50%以上
凍結融解処理	0.68	A 100	0.40 以上	凝集破壊率50%以上

**被膜物性**

	試験結果(代表値)		判定基準	
	接着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	破断時の伸び(%)	引張強さ(N/mm <sup>2</sup> )	破断時の伸び(%)
標準養生	0.78	100	0.60 以上	35%以上
アルカリ温水処理	0.80	70	0.40 以上	25%以上
熱劣化処理	0.92	80	0.40 以上	25%以上

**【試験条件】**

- 試験用材料
  1. 下地材 JIS A 5557に規定されるモルタル
  2. 接着剤 ネオピタ#マンテン
  3. タイル モザイクタイル
  4. こて JIS A 5557に規定される標準くし目こて
- 試料の作成
  1. 接着剤の塗布 JIS A 5557の6.3.3 b) 1)による
  2. タイルの張り付け JIS A 5557の6.3.3 b) 2)による
  3. 試料の養生
    - (1)標準養生: 温度23、湿度50±20%雰囲気中672時間
    - (2)低温硬化養生: 温度5±2℃雰囲気中672時間
  4. 試料の処理
    - (3)アルカリ温水浸漬処理: 標準養生後、60℃±2℃の飽和Ca(OH)<sub>2</sub>水中168時間浸漬処理
    - (4)熱劣化処理: 標準養生後、80±2℃中336時間静置処理
    - (5)凍結融解処理: 標準養生後、-20℃気中2時間⇔20℃水中1時間を20サイクル処理
- 検査方法 JIS A 5557の6.3.3 e)による

**一般性状**

	性状(代表値)	
	外観・色調	ペースト状 グレー
主成分	変成シリコン・エポキシ樹脂	
粘度(Pa·S)	(20℃) 520	(30℃) 460
チクソ係数	7.02	
硬化性(分)(タックフリータイム) 23℃	210	
比重	1.55	

**標準使用量(平滑下地面)**

目地詰め工法	約 2~2.5 kg/m <sup>2</sup>
目地無し工法	約 2.5~3 kg/m <sup>2</sup>